

# ● 定期接種を受ける時期 ●

集団接種 場所：保健福祉総合センター3階(日程等は5頁参照)

予防接種名	対象年齢	標準的な接種期間	接種回数
BCG	生後1歳未満	生後5か月～8か月未満	1回接種

個別接種 場所：実施医療機関(7頁参照)

予防接種名	対象年齢	標準的な接種期間	接種回数および間隔	
ロタウイルス	ロタリックス(1価)	令和2年8月1日以後に生まれ、出生6週0日後～24週0日後まで	※どちらのワクチンも 初回接種は、生後2か月に 至った日から出生14週6日 までに接種	
	ロタテック(5価)	令和2年8月1日以後に生まれ、出生6週0日後～32週0日後まで	27日以上の間隔をおいて3回接種	
B型肝炎	生後1歳未満	生後2か月～9か月未満	27日以上の間隔をおいて2回接種したあと、1回目の接種から139日以上の間隔をおいて1回接種	
ヒブ(Hib)	生後2か月～5歳未満	生後2か月～7か月未満の間に接種開始	初回	27日以上(標準的には27日～56日まで)の間隔で3回(2・3回目は生後12か月までに行う)
			追加	初回接種終了後7か月以上(標準的には7～13か月まで)の間隔で1回
*初回2・3回目の接種が生後12か月までに終了しなかった場合は、初回の最後の接種から27日以上の間隔で1回				
●生後7か月～12か月未満で接種開始の場合は、初回2回、追加1回				
●1歳～5歳未満で接種開始の場合は、1回				
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	生後2か月～7か月未満の間に接種開始	初回	標準的には生後12か月までに27日以上の間隔で3回(2・3回目は生後24か月までに行う)
			追加	初回終了後60日以上の間隔で、生後12か月以降に1回(標準的には生後12か月～15か月未満)
*初回2・3回目の接種は生後24か月までに行い、それを越えた場合は接種しない。追加接種は可能。				
*初回2回目の接種が生後12か月を超えた場合は3回目接種しない。追加接種は可能。				
●生後7か月～12か月未満で接種開始の場合は、初回接種は2回、追加1回。初回2回目の接種は生後24か月までに行い、それを越えた場合は接種しない。追加接種は可能。				
●1歳～2歳未満で接種開始の場合は、60日以上の間隔で2回				
●2歳～5歳未満で接種開始の場合は、1回				
四種混合ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ(DPT-IPV)	生後2か月～7歳6か月未満	生後2か月～12か月未満	1期初回	20日以上(標準的には20日～56日まで)の間隔で3回
		1期初回3回目終了後12か月～18か月の間	1期追加	1期初回3回目終了後6か月以上の間隔で1回
五種混合 ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ(DPT-IPV-Hib) 詳細は市ホームページでご確認ください				
麻しん風しん混合(MR)	生後1歳～2歳未満		1期	1回
	小学校就学前の1年間(年長児)		2期	1回 年長児期の4月1日～3月31日の間に接種。 *対象者：平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの方
水痘	生後1歳～3歳未満	生後12か月～15か月未満	1回目	1回
		1回目の接種後6か月～12か月の間	2回目	1回目から3か月以上の間隔で1回
日本脳炎 注1	生後6か月～7歳6か月未満	3歳	1期初回	6日以上の間隔で2回(標準的には6日～28日までの間隔)
		4歳	1期追加	1期初回終了後6か月以上の間隔で1回(標準的にはおおむね1年後)
	9歳～13歳未満	9歳(小学4年生)	2期	1回
二種混合ジフテリア破傷風(DT)	11歳～13歳未満	11歳(小学6年生)	2期	1回
ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)	小学6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生の間に3回	●サーボリックス(2価ワクチン)の場合 1か月後に2回目、1回目から6か月後に3回目を接種 ●ガーダシル(4価ワクチン)の場合 2か月後に2回目、1回目から6か月後に3回目を接種 ●シルガード9(9価ワクチン)の場合 2か月後に2回目、1回目から6か月後に3回目を接種 *標準的な接種間隔で接種できない場合は、他のスケジュールあり。詳しくは市ホームページをご覧ください。 *キャッチアップ接種については8頁をご覧ください。	

注1・・・特例対象として、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方→20歳になるまでの間に4回の接種のうち不足分を定期として接種できます。接種方法等については、かかりつけ医にご相談いただくかお問い合わせください。